

城東の重伝建地区 保存事業補助金 を決定



城東重伝建地区の町並み保存推進を期待

昨年度、城東地区が国の重要な伝統的建造物群保存地区に選定されたことを受け、今年度から対象地区にある物件の修理・修景に、国の補助を活用して行う事業予算を決定しました。

〔予算額 2300万円〕

〔建設水道委員会での質疑〕

問 国の重要な建造物群保存地区の選定を受け、城東地区の町並み保存や観光振興をさらに進めなくてはならない時であり、補助を申請する希望者すべてに対応できるよう、予算を組むべきではないか。

答 修理・修景を進めてくださる方のタイミングを逃してしまふことのないよう、取り組みに努めたい。

討論

何が議論
された？

議案等に対する各常任委員会での審査結果を受けて1人の議員が討論を行いました。

過去の赤字を生んだ

「大型開発事業」の責任は…。

日本共産党津山市議団 末永弘之
津山における大型開発事業の

なれの果てである「流通センター造成費」など土地開発公社の清算事業特別会計へ繰り出す4億1244万5千円、そして再開発事業アルネビルへの税金投入問題は、合計金額が3億3270万7千円だった。こうした大型事業の予算を提案した理事者側、また事業に賛成した議会側も責任として負担を行うこと、議決の重みを感じるようになるのではないか。こうした過去の経過と問題点を整理していない全額市民負担で解決する予算に反対する。



市長などの給与等 退職手当の 減額条例を可決

市長から、昨年に引き続き平

成26年4月から1年間、市長を初めとする特別職の給与月額と期末勤勉手当を減額する条例案が提案されました。また、市長を初めとする特別職の退職手当についても引き続き減額を行う条例案が提案され、決定しました。

討論

何が議論
された？

給与などの減額をせずに

粉骨碎身の努力で職責を

津山誠心会議 中島完一

市民目線を強調される市長であれば、給与の減額などせず、国に対してネットワークを構築する中で、粉骨碎身の努力を払い、市長の職を全うするところこそが市長の行動ではないか。よってこの条例案に反対し、市民理解の得られる政策の実現を望みたい。